

第 5 7 6 回 放送番組審議会

1. 日 時 2021年7月20日(火) 午後1時30分～

2. 開催場所 テレビ岩手6階大会議室

3. 委員総数 9名

出席委員 8名

委員 長	佐藤 健志
副委員 長	加藤 千晶
委員	前田 千香子
委員	緑川 智恵子
委員	林 英彰
委員	蛸崎 奈津子
委員	岩山 徹
委員	久保 公人

欠席委員 1名

委員 越沼 洋一

社側出席者

榎野 信治	(代表取締役社長)
畑山 篤	(常務取締役 報道制作・編成担当)
池田 学	(常務取締役 経営企画局長 兼 技術局長)
桑島 広実	(報道制作局 制作局次長兼制作部長)
志田 博幸	(報道制作局 制作部担当部長)

事務局

藤村 恵一 (編成局長兼編成部長)

4. 議 題

1. 6/18 (金) 放送 16:50~17:53

「5きげんテレビ」

2. その他

5. 資 料 (資料として以下のものを配布)

・視聴者からのご意見

6. 意 見

委員側意見

○「食」のコーナーが多かった。これはあえてこうしたのか、それとも基本的には「食」を扱う頻度としては普通ということなのか？

○この日は盛岡の聖火リレーが中止になった日で、わんカメライブの一部が最初の方に登場したが、仮にあの日リレーがしっかり実施されていたらどのように放送したのか？

○渡邊雄介さんと宮本麗美さんがメインの回は初めて拝見したが、ゆったり感、安定感がすごくあり5きげんテレビらしいと思った。

○以前あったコーナーは、コロナにより実施できなくなったのか知りたい。コロナによって放送できなくなったコーナーというのはどんなものがあるのか伺いたい。

○5きげんクッキングの講師は今何人ぐらいいらっしゃるのか？人数が多くて色んなお店の方が出てらっしゃるのも、とてもいいと思う。大まかでいいので何人ぐらいか聞きたい。

○明るく色んな企画やコーナーを目玉にし、一般の方を博士として準レギュラーとして身近に感じさせているという事が、視聴を習慣付けさせている人気の番組だと改めて感じた。

○アプリのダウンロード数がどれくらいあるのかということと、当日のクイズの応募数がアプリでどれくらいあり、電話ではどれくらいあるのか、概算でよいので教えていただきたい。

局側意見

○元々は聖火リレーの中継をやるということで、金曜日に組み込んだが、実際には走ることはなかった。「5きげんテレビ」ということもあり、知恵袋隊の佐々木さんに出演していただき5きげんテレビらしい中継ができた。

○夕方の番組で、やはり食べ物というのは非常に主婦の皆さんも興味があり、どうしても食のコーナーが多くなるが、今は食べ物という形よりもスーパーなどのお買い物や、情報として役立つものを取り上げていくような方向で動いている。

○盛岡や花巻の店などが結構多いが、沿岸や県南のお店を取り上げることを心がけながらやっている。

○クッキングの講師の人数は、15人ぐらい。水曜日に新井先生がレギュラーで入っており、それ以外の曜日に関しては日替わり。月に1回のペースの方もいらっしゃれば、月に2回のペ

ースと、その中にも80代で5きげん当初から活躍されている梅津先生や、新しく晴澤先生など若い先生も入ってきている。

○コロナ禍で無くなったゲーム中継について、無くなってはいないが、細々と工夫しながらやろうと考えている。ただ輪投げなどはかなり昔にやっていたが、主な対象者が高齢者の方。個人的には輪投げはもう一回やってみたいという気はしているので、コロナがあけてきたら是非やってみたいと思っている。

○視聴者の皆さんの場所へ移動して番組を進行する「キャラバン」というものが年に5回ぐらいありましたが、このご時世なのでなかなかできない状態。スタジオを飛び出してMCの皆と地域の方々と一緒に番組を作ることを定期的にやれたらいいというのが今考えているところだ。

○テレリンクのアプリについては、現在多い時で1600から1700近くまで増えている。増えればその分当たらなくなるが、視聴率とプラスしてオンタイムで最後に何名様のお応募がありましたというのを表記している。

7. 審議機関の答申または意見の概要公表の方法及び年月日

- ① 自社放送 7月30日（金）11:45-11:52「あなたと歩むテレビ岩手」
- ② テレビ岩手本社での備え置き
- ③ 読売新聞への掲載（別添）
- ④ 自社HPでの掲載 <https://www.tvi.jp/tviweb/deliberation>